路 道 交

桜の根上りで通行に支障 市の対策は

真間川周辺の整備

の確保に配慮した整備方法 いては、河川の管理者であ る県や市川警察署等の関係 ていく。その他の箇所につ 機関と対応を協議すると共 樹木医による調査結果

景観や安全性に配慮した対応を検討

策が必要な箇所は、平板ブ なっていることから、早急 同区間は「いちかわ真間川 じ通行に支障が出ている。 の平板ブロックに段差が生 ロックの撤去により対応し 市はどう認識しているか。 堤桜まつり」の開催場所と 桜の根上りにより、遊歩道 に対策すべきと考えるが 段差が大きく早急に対

北国分検討中

南は市民意見踏まえて

新たな導入予定はあるの

か

規導入については、現在、

行

北国分地域で要望があり、

導入に向けて、

から京成線までの区間は、

真間川左岸沿いの八方橋

久保川隆志議員 (公明党)

コミュニティバス 西村

敦議員 (公明党)

そこで、現在新たな導入要

交通不便地域の解消のた コミュニティバスを新 望はあるか。また、(仮称)

くりを推進すべきと考える。 たに導入し、快適なまちづ 答 な南部ルートの開設につい て 妙典橋開通に合わせた新た 市の考えを問う。

妙典橋完成後の周辺状況等

入については、今後、(仮称) 結ぶ新たな南部ルートの導 篤地域から行徳地域までを 討を進めている。また、信 事業者、市等が協力し、

を見ながら、市民意見を踏

コミュニティバスの新 まえた上で対応していく。

の事故対策についても関係 機関と協議していく。 副道等見通しの悪い箇所で していく。また、歩行者用 国や県に対し、渋滞原因の 交通量調査の結果を基に、 は警察に要望する。 青信号時間の延長について 究明と改善策の検討を要望 ては、国が実施する道路の 新たな交通課題につい 更に、



12月定例会では、20人の議員が一般質問を行いました。 質問の持ち時間は答弁を含めて1人60分です。

では紙面の都合上、1人1項目を選び質問・答弁を 分野ごとにまとめて掲載しました。

街

治水対策

大場

園調整池の周辺でも、床下 市を襲った際は、こざと公 浸水や道路冠水の被害が発 平成25年に台風26号が本 諭議員 (公明党) 答

生した。そこで、現地にお 川への雨水排出のため降雨 2丁目1番付近では、大柏 どのようになっているか。 ける治水対策の進捗状況は 台風26号以降、南大野 草や浚渫を定期的に行う。

排水機能等の改善を図ってきた こざと公園調整池周辺の進捗は 時の早い段階からポンプを

生かされるよう、今後も除 園調整池は、最大限機能が 化を図った。尚、こざと公 換する等、雨水排水の効率 ト蓋をグレーチング蓋に交 号では集水桝のコンクリー 側溝の改修、市道0234 調整池の東側道路ではL型 稼働させる等の対策を行い

塩浜地区の施設整備

市は塩浜市民体育館の整備 キャンプ地誘致等を踏まえ、 ピック・パラリンピックの 荒木詩郎議員 (創生市川第3) 2020年の東京オリン

空調や照明設備、エレベー ターの改修やシャワー室の を進めてきたが、その内容 答塩浜市民体育館では、 の今後の整備予定はどうか を問う。また、塩浜1号公園

快適な施設に向け設備改修等を行う 体育館と1号公園の整備内容は の向上を図り、 工期は平成31年度から32年

等、安全性の確保と利便性 応できる施設環境となった。 キャンプ地誘致にも十分対 できる施設として整備する の舗装、防球ネットの設置 ては、設備の改修や駐車場 また、塩浜1号公園につい バリアフリー化等を行い、

政 行徳支所の機能強化

終末期医療と尊厳死

市川市版「

「リビングウィル」を

市の

考

佐藤義一議員(新しい流れ)

院現場では、医師は運ばれ を尽くす一方で、患者本人 た患者を救命するため全力

病

医師が当惑する いないことがあり

関すること、庁舎における 救命を望まない選択

松井

度を予定している。

は、手続きが支所内で完結 しない等の行政サービスに 行徳支所の機能について 努議員 (清風会)

は災害時の対応

バリアフリーの

スペースの問題、更に

不足等が課題と

して挙げら

今後の公共施設には多様な

てを見直す時期に来ており、 を進めたい。支所機能は全 のまちづくり機能」の拡充

れる。そこで、

今後の支所

はどのように対応

心するのか。

急いで研究を進めたい。

総合的な方針を決めるため 機能が求められることから、

機能の強化等について、市

あり方見直す時期

手続き完結しない等の課題

急いで研究進

める

ける防災機能」「行徳地域 サービス機能」「災害時にお

「地域住民に密着した行政

行徳支所については、

終末期医療に関して、

答 救命を任務 という。このことについて、 やその家族はそれを望んで 市はどのように考えるか。 り、現場の とする救急 ことがある

関係者に切れ目なく届くよ に公表した。本人の意思が うな連携の仕組みづくりが グウィル」を平成29年10月 残す「市川市版私のリビン で、自分が受ける医療に係 る意思表示等を予め書面に 隊員が、本人の意思を尊重 になるケースがある。そこ したい家族との間で板挟み

今後の課題と考えている。

効率化を図るべきであり、 外部の力を活用して行政の 最終的には市のコスト圧縮 めるには、自前主義を排し

を活用して、状況を俯瞰的 そのため、包括協定の締結 団体や外部コンサルタント に捉えて問題点を整理する を進めている様々な企業・ につなげなければならない。

ジタル化を始め、教育や選 松永鉄兵議員(創生市川第3) 他者の力を活用しコスト圧縮に繋ぐ 今後の取り組み 行政サービスのデ 組みを行ってい の手順やコスト について、市の日 市の考えは くとのこと

ICTの活用

挙事務等、各分野でICT の活用に向けた様々な取り である。実現に向けた今後 して市民生活の 答 ICTを積極的に活用 見解を問う。 等の考え方 必要があると考えている。

市内中小事業者に影響大 市の対 策は

負担軽減策を検討

キャッシュレス あり、特に地域 る中小事業者へ 討している。複雑な制度で 決済でのポイント付与を検 きいと考えるが の影響が大 経済を 支え 市はどの

援策の検討を、関係機関と の他、負担軽減のための支 理解促進のための周知活動 図っていく。また、制度の 伝え、混乱や疑問の解消を 内事業者の負担が生じると 立場から事業者の声を国に 考えており、基礎自治体の 雑さに伴う様々な混乱や市 市としても、制度の複

制度周知進める他

ような対策を考

連携を図りつつ進めたい。

(5)

外環道路開通後の交通対策

入する車両による交通渋滞 道路から国道298号に進 外環道路開通以降、周辺 高齢者が横断歩道を渡

越川雅史議員 (無所属の会)

のように対処していくのか 故が起こる等、 り切れない、あるいは遮音 いる。改善に向けて市はど 新たな交通課題が発生して 壁で見通しが悪い箇所で事 開通に伴う

関係機関に原因究明と改善求める

新たに生じている課題への対応は

消費税率引き上げ等

進議員(日本共産党)

消費税率を10%に引き上げ、 飲食料品等に軽減税率を導 国は2019年10月から

人する他、

えているか。